

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成29年2月24日)

- 1 山陰道「北条道路」の都市計画決定告示について
【技術企画課・道路企画課】……1ページ
- 2 鳥取県東部の豪雪に係る「鳥取自動車道沿線地域冬期道路交通確保連絡会議」の開催について
【道路企画課】……2ページ
- 3 大雪にかかる雪崩及び土砂災害等への警戒体制強化の取組状況について
【治山砂防課】……3ページ
- 4 平成28(2016)年境港及び鳥取港の取扱貨物量について 【空港港湾課】……4ページ
- 5 枠予算(単県公共事業)の執行状況について
【技術企画課・河川課・治山砂防課・空港港湾課】……5ページ
- 6 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【技術企画課・道路企画課・道路建設課・治山砂防課・空港港湾課】……8ページ

県 土 整 備 部

山陰道「北条道路」の都市計画決定告示について

平成29年 2月24日

技術企画課
道路企画課

山陰道「北条道路」(はわい IC～大栄東伯 IC間)の都市計画案について、都市計画法第18条第3項に基づき国土交通大臣に協議を行った結果、同意を得られましたので、同法第20条第1項に基づき、平成29年2月17日(金)付けで都市計画決定の告示を行いました。

これにより、北条道路の新規事業化に向けて、都市計画法の手続きは完了しました。

今後も引き続き、新規事業採択並びに事業の推進を国に働きかけていきます。

※北条倉吉道路(倉吉 IC～北条JCT(仮称))についても、同日付けで都市計画決定告示を行いました。

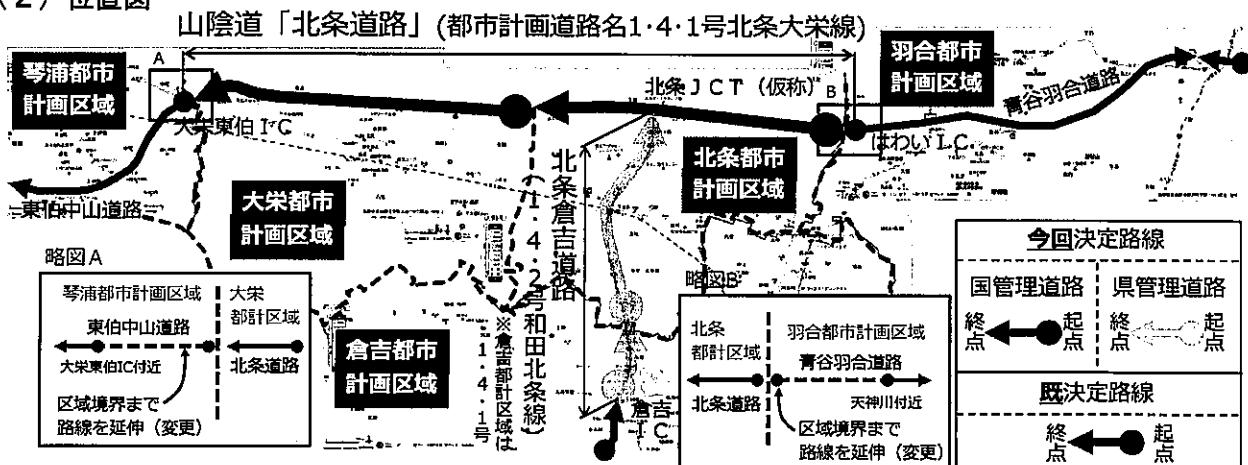
1 都市計画の概要

- 山陰道「北条道路」(はわい IC～大栄東伯 IC間)(国管理)を新規に都市計画決定
 - 北条倉吉道路(倉吉 IC～北条JCT(仮称))(県管理)を新規に都市計画決定
- ※既決定の東伯中山道路・青谷羽合道路の都市計画を変更し、北条道路と接続するよう延伸。

(1) 山陰道「北条道路」と北条倉吉道路の計画諸元

路線名	山陰道「北条道路」 はわい IC～大栄東伯 IC	北条倉吉道路 倉吉 IC～北条JCT(仮称)
延長	13.5 km	6.4 km
道路規格	第1種第2級(自動車専用道路)	第1種第3級(自動車専用道路)
設計速度	100 km/h	80 km/h
幅員・車線数	14.0(20.5)m・4車線	14.0(20.5)m・4車線

(2) 位置図



2 都市計画決定の経緯及び今後の予定

時期	都市計画手続き	国予算スケジュール
H28 8月10日 8月22日 ～9月27日 10月19日 11月8日 ～29日 12月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画の素案提出 ・国・県・市町による住民説明会 ・関係機関協議 ・第149回都市計画審議会(予備審議) ・都市計画案の公告・縦覧 ・第150回都市計画審議会(本審議) 	予算編成作業(9～12月) 政府予算案の閣議決定(12月22日)
H29 1月5日 1月23日 2月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通大臣への協議 ・国土交通大臣の同意 ・都市計画決定告示 	都道府県知事への意見照会 道路分科会 地方小委員会 道路分科会 事業評価部会(本省) 予算成立(新規事業化箇所の決定) (3月下旬予定)

鳥取県東部の豪雪に係る「鳥取自動車道沿線地域冬期道路交通確保連絡会議」の開催について

平成 29 年 2 月 24 日
道 路 企 画 課

1月の豪雪に対する対応を踏まえ、2月9日からの大雪予測に対応するため、2月9日に関係機関による「鳥取自動車道沿線地域冬期道路交通確保連絡会議」を開催しましたので報告します。

1 鳥取自動車道沿線地域冬期道路交通確保連絡会議の開催

平成 29 年 1 月 23 日～25 日にかけて発生した記録的集中降雪による高速道路をはじめとする幹線道路の長時間の通行止めを受け、集中豪雪への対応を検討するため関係機関による「冬期道路交通確保対策会議」を立ち上げ、即応対策として大雪が想定される場合は関係機関による連絡会議を事前に開催することを決定し、2月9日から大雪が予測されたため、今回開催したもの。

〔連絡会議の概要〕

名 称：鳥取自動車道沿線地域冬期道路交通確保連絡会議

構 成 員：国土交通省(鳥取河川国道事務所、岡山国道事務所)、気象庁、鳥取県、鳥取市、智頭町、鳥取県警察本部、岡山県、西粟倉村、美作市、岡山県警察本部、兵庫県警察本部、NEXCO西日本

開設基準：①鳥取道沿線地域において、「大雪に対する道路利用者への呼びかけ」及び「異例の降雪に対する緊急発表」が発表された場合

②連絡会議を構成する機関から要請を受け、会長が必要と判断した場合

(会長：国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所副所長)

確認事項：①連絡会議での共有

気象情報、各機関の連絡先（ホットライン確認）、各機関の体制、交通規制等の事前連絡

②定期的に共有するもの

通行止めに関する情報、迂回可能な道路情報、交通傷害等の発生状況、除雪・路面状況、

災害対策基本法区間指定・廃止

2 2月9日からの豪雪に対する対応

連絡会議において確認した関係機関の情報共有及び連絡体制の強化を図るとともに、県として以下のような対応を実施した。

〔県内の体制確保と注意喚起〕

①除雪体制強化と連絡体制の徹底

- ・除雪機械の増強（通常の降雪時 240 台 ⇒ 今回 258 台 (+18 台)）
- ・連絡要員の確保（大雪警報発令時の基準値 22 名 ⇒ 今回 56 名 (+34 名)）
- ・除雪出動基準の弾力的な運用（早めの出動）
- ・幹線道路や迂回路としての利用が想定される道路の拡幅除雪
- ・鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所にリエゾンを相互派遣

②注意喚起

- ・鳥取・岡山のトラック協会にチェーン着用を要請し、警察にも協力を要請
- ・歩道除雪作業の注意喚起

③情報発信

- ・HP、Twitter、トリピーメール、yahoo メール、コンビニなどで情報発信
- ・道路交通情報センターからも情報発信

④その他

- ・流水に支障が無い河川敷に排雪場所を確保

〔山陰道及び 9 号の渋滞に対する県の対応〕

○迂回路となる鳥取鹿野倉吉線等の重点除雪

○山陰道の集中除雪に対する応援除雪（グレーダー除雪車 2 台を用意し、1 台を使用）

〔バス路線・生活道路の除雪支援等〕

○バス路線である県道 9 路線を優先除雪

○生活道路である市道 3 路線の除雪を支援

○八頭・中部のロータリー除雪車で鳥取管内 6 路線を応援除雪

○県管理河川敷のうち流水に支障のない 18箇所を排雪場所に設定し、除雪を支援

大雪にかかる雪崩及び土砂災害等への警戒体制強化の取組状況について

平成29年2月24日
治山砂防課

平成29年1月23日及び2月9日からの豪雪等に当たり、雪崩及び土砂災害等への警戒体制強化の取組状況について報告します。

1 雪崩及び土砂災害等への警戒体制強化の取組みについて

平成29年1月23日及び2月9日からの豪雪並びに今後の融雪期に当たり、雪崩危険箇所等を中心とした雪崩及び土砂災害等に警戒するよう、注意喚起及び情報収集など警戒体制の強化を行っている。

(1) 対象箇所等

- ア 雪崩危険箇所（県内1, 771箇所）
 - ・県の各所・局及び市町へ雪崩・土砂災害に関する注意喚起
 - ・市町から災害等の情報把握及び情報共有
- イ 鳥取県中部地震による土砂災害発生箇所（A判定10箇所、B判定59箇所）
 - ・防災ヘリによる上空からの調査（平成29年1月27日午後）
 - ・A判定：県の各所・局が現地目視確認（パトロール）と併せて地元へ注意喚起及び状況を聞き取りし、結果を治山砂防課と情報共有
 - ・B判定：市町が地元へ注意喚起と状況を聞き取りし、結果を県と情報共有
- ウ 土砂災害警戒区域に存する用水路施設（用水路が有る土砂災害警戒区域2, 274区域）
 - ・市町が、水路管理者等へ大雪などを注意喚起し、災害等の報告があれば、状況を聞き取りし、農地水保全課及び治山砂防課と情報共有

(2) 警戒体制強化の取組状況

- ア 下記について市町へ、注意喚起及び情報収集等を依頼
 - ・雪崩や地震による地盤の緩みに伴う影響
 - ・降雪に伴う水路閉塞等による影響
 - ・住民への周知（防災無線、HP、電話等で情報共有）
- イ 取組状況
 - ・降雪後1月24日
市町及び県関係機関へ通知及び電話による注意喚起等
 - ・融雪後1月30日
市町へ電話による注意喚起等
 - ・降雪前2月8日
市町へ電話による注意喚起等
 - ・降雪後2月13日
市町へ電話による注意喚起等

2 今後の取組みについて

- (1) 雪崩危険箇所及び鳥取県中部地震による土砂災害危険箇所の緊急点検（2月補正）
- (2) 繙続的な注意喚起及び情報収集
- (3) 鳥取県中部地震による土砂災害発生箇所の融雪期及び出水期前後の点検
- (4) 防災担当者（市町及び県職員）講習会での周知
防災担当者講習会（平成29年2月13日開催予定であったが、豪雪により延期）

平成 28(2016)年 境港及び鳥取港の取扱貨物量について

平成 29 年 2 月 24 日
空港港湾課
(境港管理組合)

<境港:速報値>

◇ 全体取扱貨物量……374 万 7,659 トン(対前年比 0.3%増)

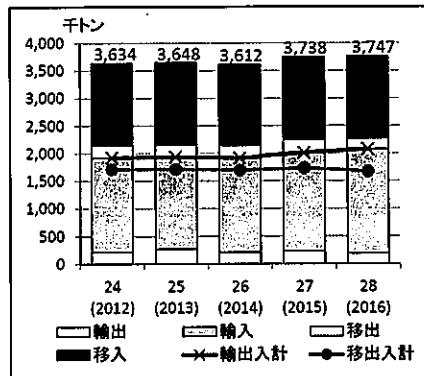
- ・輸出貨物については、18万5,235トン(対前年比-18.0%減)と減少し、輸入貨物については、189万195トン(対前年比6.0%増)と増加。

◇ コンテナ貨物量(実入り)…2万4,924TEU(対前年比 6.2%増)で過去最高を更新

- ・これまでの最高だった平成27年の取扱貨物量(2万3,463TEU)を上回り、過去最高を更新。韓国航路(対前年比6.6%増)、中国航路(対前年比3.8%増)ともに増加。

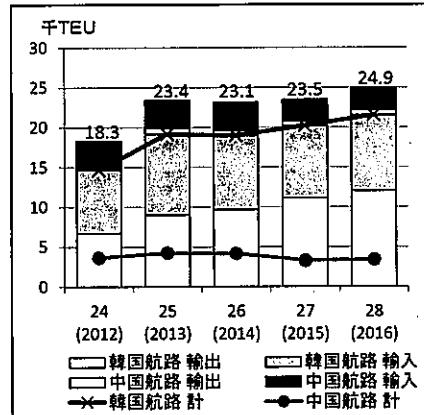
□全体貨物

- ・全体取扱貨物量は、前年比0.3%の増加と3,747,659トン。
- ・輸出貨物は、木製品等が増加する一方、非鉄金属等が減少により、前年比-18.0%の減少と185,235トン。
- ・輸入貨物は、原木等が減少したものの、木材チップ、鉄鋼等が増加したため、前年比6.0%の増加と1,890,195トン。
- ・移出貨物は、重油等が増加したものの、石材等の減少により、前年比-18.4%減少と195,379トン。
- ・移入貨物は、石油製品等が減少する一方、セメント、重油等が増加したため、前年並みの1,476,850トン。



□コンテナ貨物

- ・コンテナ取扱貨物量は、24,924TEU、前年比6.2%増と過去最高であった平成27年の取扱貨物量(23,463TEU)を上回った。なお、韓国航路は21,536TEU(前年比6.6%増)、中国航路は3,388TEU(前年比3.8%増)と、ともに増加。
- ・輸出貨物は、木製品等が増加し、前年比8.6%の増と12,659TEU。
- ・輸入貨物は、非金属鉱物等が減少した一方、産業機械等が増加し、前年比3.9%の増と12,265TEU。
- ・貿易相手国(上位の相手国)については、フィリピン、中国等が増加した一方、タイ、韓国は減少。

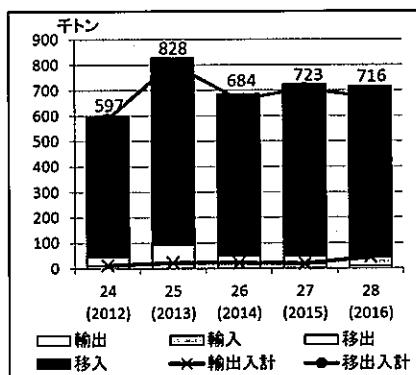


<鳥取港:速報値>

◇ 全体取扱貨物量……71 万 6,539 トン(対前年比 約 1%の微減)

- ・輸出入貨物については、4万4,081トン(同2.37倍)と大きく増加。

- ・全体取扱貨物量は、2年連続70万トンを超えたが、対前年比では、微減。
- ・移出入貨物は、公共土木工事における海岸侵食対策のために使用する石材や公共水産事業における沖合の漁場整備のために使用する魚礁ブロック等の移出が減少したことにより、672,458トンと前年比4.6%の減少。
- ・輸出入貨物は、前年から開始した原木の輸出の増加(9,063トン、前年比約4.3倍の増)や本年から新規貨物として、木質バイオマスボイラー用燃料としてPKS(パームヤシ殻)の輸入(26,168トン)が開始されたことにより、44,081トン(前年比2.37倍)と前年に比べ大きく増加。PKSの輸入は、今後も貨物の拡大が見込まれる。



枠予算（単県公共事業）の執行状況について

平成29年2月24日
県土整備部

県の管理する土木施設について、年度当初に想定していなかった突発的事態に迅速に対応し、必要な調査又は維持・修繕を実施するための枠予算を設定している。

平成28年度における当該枠予算の執行は、次のとおりである。

○事業化検討基礎調査費【現計予算：12,000千円 執行見込額：3,000千円】

技術企画課

平成28年度における事業化検討基礎調査費の執行は、ない状態であるが、今後の突発的事項に対応するため、3,000千円の予算を確保している。※2月補正予算で9,000千円の減額を行う予定。

○河川維持修繕費（河川（海岸）緊急修繕）【現計予算：25,000千円、執行見込額：23,758千円】

河川課

地区(路線)名	事業箇所	執行見込額(千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
猪ノ子川	鳥取市横枕	92	H28. 6. 1 ～ H28. 7. 21	護岸補修 1箇所	護岸背面が吸出しを受けたため、補修を行った。
大井手川	鳥取市赤子田	355	H28. 6. 1 ～ H28. 8. 31	護岸補修 1箇所	護岸の一部が欠損したため、補修を行った。
大井手川	鳥取市 河原町長瀬	60	H28. 6. 1 ～ H28. 8. 31	護岸補修 7箇所	護岸の一部が欠損したため、補修を行った。
山白川	鳥取市吉成	136	H28. 6. 1 ～ H28. 8. 31	藻等撤去 1箇所	出水により藻が堆積したため、撤去を行った。
清水川	鳥取市叶	115	H28. 6. 1 ～ H28. 8. 31	管理道補修 1箇所	河川管理道が陥没したため、補修を行った。
野坂川	鳥取市河内 鳥取市松上	3,000	H29. 1. 30 ～ H29. 3. 15	護岸補修 2箇所	護岸基礎部が洗掘されたため、補修を行った。
小畠川	八頭町柿原	754	H28. 6. 6 ～ H28. 6. 8	護岸補修 1箇所	護岸背面が吸出しを受けたため、補修を行った。
大江川	八頭町坂田	549	H28. 6. 13 ～ H28. 6. 15	護岸補修 1箇所	護岸基礎部が洗掘されたため、補修を行った。
見櫛川	八頭町見櫛	277	H28. 6. 13 ～ H28. 6. 15	護岸補修 1箇所	護岸基礎部が洗掘されたため、補修を行った。
西谷川	八頭町西谷	194	H28. 7. 22	護岸補修 1箇所	護岸背面が吸出しを受けたため、補修を行った。
八東川 私都川 大江川 千代川 土師川	八頭町日田 八頭町南 八頭町池田 八頭町船岡 智頭町南方 智頭町大背	139	H28. 8. 26	管理道補修 6箇所	河川管理道が陥没したため、補修を行った。
八東川 千代川	八頭町福井 智頭町市瀬	30	H28. 8. 31 ～ H28. 9. 6	管理道補修 2箇所	河川管理道が陥没したため、補修を行った。
北股川	智頭町大呂	528	H28. 11. 23 ～ H28. 11. 24	護岸補修 1箇所	護岸基礎部が洗掘されたため、補修を行った。
白坪川	智頭町西谷	742	H28. 11. 25 ～ H28. 11. 29	護岸補修 1箇所	石積護岸の一部が欠損したため、補修を行った。
新見川	智頭町宇波	215	H28. 12. 12	護岸補修 1箇所	護岸基礎部が洗掘されたため、補修を行った。
千代川	智頭町福原	1,280	H28. 11. 14 ～ H28. 12. 16	護岸補修 1箇所	ブロック積護岸の一部が欠損したため、補修を行った。

地区(路線)名	事業箇所	執行見込額 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
西谷川	八頭町西谷	158	H28. 10. 20	護岸補修 1箇所	護岸背面が吸出しを受けたため、補修を行った。
八東川	八頭町上野	134	H28. 10. 18	管理道補修 1箇所	河川管理道が陥没したため、補修を行った。
東郷川	湯梨浜町龍島	750	H28. 5. 9 ～ H28. 8. 23	管理道補修 1箇所	河川管理道が陥没したため、補修を行った。
東郷池	湯梨浜町 はわい温泉	50	H28. 5. 9 ～ H28. 8. 23	護岸補修 1箇所	石積護岸の一部が欠損したため、補修を行った。
北条海岸	北栄町弓原地先	300	H28. 6. 28 ～ H28. 12. 12	浮標設置 6箇所	波浪により浮標が流失したため、復旧を行った。
加勢蛇川	琴浦町森藤	1,500	H28. 10. 6 ～ H29. 3. 15	法面補修 1箇所	法面の土砂が崩落したため、補修を行った。
北条川	倉吉市大谷茶屋	200	H28. 9. 20 ～ H29. 3. 15	被害拡大防止措置及び 立入禁止措置 1箇所	鳥取県中部地震により被災したため、応急対応を行った。
北条川放水路	北栄町弓原	400	H28. 9. 20 ～ H29. 3. 15	被害拡大防止措置及び 立入禁止措置 1箇所	鳥取県中部地震により被災したため、応急対応を行った。
鮎川	倉吉市中河原	100	H28. 9. 20 ～ H29. 3. 15	被害拡大防止措置及び 立入禁止措置 1箇所	鳥取県中部地震により被災したため、応急対応を行った。
園川	湯梨浜町園	1,700	H28. 9. 20 ～ H29. 3. 15	洗掘防止 1箇所	護岸倒壊の恐れがあったため、洗掘防止措置を行った。
山田谷川	南部町徳長	3,430	H28. 11. 16 ～ H29. 3. 17	護岸補修 1箇所	ブロック積護岸の一部が欠損したため、補修を行った。
橋本川	米子市橋本	50	H28. 5. 24 ～ H29. 3. 17	護岸補修 1箇所	護岸背面が吸出しを受けたため、補修を行った。
宮川	大山町松河原	250	H28. 5. 26 ～ H29. 3. 17	護岸補修 1箇所	ブロック積護岸の一部が欠損したため、補修を行った。
寺谷川	大山町小竹	1,270	H28. 5. 26 ～ H29. 3. 17	土砂撤去 100m ³	土砂崩落により河道が閉塞したため、土砂撤去を行った。
大原川	日南町下石見	2,500	H28. 8. 31 ～ H29. 3. 15	護岸補修 1箇所	石積護岸の一部が欠損したため、補修を行った。
印賀川	日南町阿尾縁	1,000	H28. 9. 16 ～ H29. 3. 15	被害拡大防止措置 1箇所	自然河岸が崩落したため、被害の拡大防止のために大型土のうを設置した。
日野川	日南町丸山	1,500	H29. 2. 20 ～ H29. 3. 15	被害拡大防止措置 1箇所	ブロック積護岸の一部が欠損したため、補修を行った。

○砂防施設緊急修繕費【現計予算額：4,500千円 執行見込額：701千円】

治山砂防課

地区(路線)名	事業箇所	事業費 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
葛谷C地区	鳥取市佐治町 葛谷	244	H28. 9. 3 ～ H28. 9. 7	土砂撤去 V = 2m ³ 植生土のう A = 5m ² 植生マット A = 20m ²	台風10号の影響による雨により、落石防護柵擁壁の前側法面が崩落した。放置すれば、落石防護柵への影響が懸念されるため、早急に修繕し法面保護を図る必要があったため。
西御門地区	八頭町西御門	457	H28. 9. 6 ～ H28. 9. 7	落石防護柵部材（ワイヤー ^{ロープ、網} ）交換 L=33.0m	倒木により、落石防護柵のワイヤーロープが破断した。降雨期の長期にわたり放置すれば、山腹斜面からの土砂流出を防げず、人家に被害を及ぼす危険があったため。

○治山施設緊急修繕費【現計予算額：6,000千円 執行見込額：3,256千円】
※当初3,000+9月補正3,000

治山砂防課

地区(路線)名	事業箇所	事業費 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
はわい長瀬地区	湯梨浜町 はわい長瀬	2,973	H28. 4.20 ～ H28. 6.10	コンクリート取壊し V=143m ³ 背面埋戻し V=1,263m ³	冬期風浪に伴う護岸工基礎の吸出しにより、護岸背面が陥没した。放置すれば護岸工自体の倒壊の可能性があるため、早急に背面の埋戻しを実施する必要があったため。
岩戸地区	鳥取市福部町 岩戸	283	H28. 9.23 ～ H28. 9.30	ブルーシート設置 A=24m ² 大型土のう設置 N=11袋	平成28年9月20日の降雨により、既設山腹工（連続長繊維補強土工）が崩壊し、直下の人家に土砂が流れた。放置すれば拡大崩壊の可能性があるため。早急に修繕を行う必要があったため。

○漁港施設緊急維持修繕費【現計予算額：1,600千円 執行見込額：1,600千円】

空港港湾課

地区(路線名)	事業箇所	事業費 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
網代漁港	岩美町網代	280	H28. 9.24	側溝修繕 1式	網代漁港において、道路側溝及び側溝蓋が老朽化しており、利用者に危険が及ぶ可能性があるため、緊急に修繕工事を実施した。
淀江漁港	米子市淀江町 淀江	1,320	H29. 2 ～ H29. 3	照明灯修繕 1式	淀江漁港において、照明灯の灯具及び照明柱が劣化しており、漁港利用者に危険が及ぶ可能性があるため、緊急に修繕工事を実施した。

○港湾施設緊急維持修繕費【現計予算額：3,000千円 執行見込額：3,000千円】

空港港湾課

地区(路線名)	事業箇所	事業費 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
田後港	岩美町田後	3,000	H28. 12.22 ～ H29. 2.28	航路浚渫 V=750m ³	田後港航路において、冬季風浪により砂の異常堆積が確認されたため、港湾利用者の安全な航行を確保するために緊急に浚渫工事を実施した。

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】						【変更分】							
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期		
道路建設課 〔鳥取県土整備事務所〕	国道178号(岩美道路)改良工事 (1工区)(補助)(経済対策)	岩美郡 岩美町 陸上	やまこづ建設株式会社 代表取締役社長 岡田 幸一郎	143,964,000円 (予定価格) 154,928,160円	平成29年 1月 5日 ~ 平成29年 9月19日	国土整備部 摘要 制限付 一般競争入札 (13社)	道路建設課 〔鳥取県土整備事務所〕	国道178号(岩美道路)改良工事 (2工区)(補助)(経済対策)	岩美郡 岩美町 陸上	やまこづ建設株式会社 代表取締役社長 岡田 幸一郎	102,276,000円 (予定価格) 110,279,880円	平成29年 1月 5日 ~ 平成29年 8月28日	国土整備部 摘要 制限付 一般競争入札 (9社)
道路建設課 〔中部総合事務所〕 〔県土整備局〕	国道313号(倉吉関金道路)地盤改良工事(小鴨地区)(3工区)(補助改良)(経済対策)	倉吉市 小鴨	株式会社井中組 代表取締役 井中 紳二	125,928,000円 (予定価格) 135,683,640円	平成29年 1月13日 ~ 平成29年 9月 7日	国土整備部 摘要 制限付 一般競争入札 (15社)	道路建設課 〔西部総合事務所〕 〔米子県土整備局〕	国道181号(岸本バイパス)改良工事(7工区)(社会交付金)(経済対策)	西伯郡 伯耆町 坂長	美保テクノス株式会社 取締役社長 野津 一成	152,388,000円 (予定価格) 164,145,960円	平成29年 1月25日 ~ 平成29年10月 1日	国土整備部 摘要 制限付 一般競争入札 (15社)
技術企画課 〔中部総合事務所〕 〔県土整備局〕	県道泊絹見青谷線道路災害復旧工事(3工区)(27年災第1号)	東伯郡 湯梨浜町 筒地	県道泊絹見青谷線道路災害復旧工事(3工区)(27年災第1号)ライ・サンイン技術特定建設工事共同企業体 ライ・サンイン技術特定建設工事共同企業体 所長 村上 明	(当初契約額) 181,440,000円	平成28年 1月28日 ~ 平成28年10月11日	国土整備部 摘要 (当初契約年月日) 平成28年 1月28日	主務課	県道泊絹見青谷線道路災害復旧工事(3工区)(27年災第1号)	東伯郡 湯梨浜町 筒地	(第1回変更後契約額) 205,866,360円 (変更額) 24,426,360円	平成28年 1月28日 ~ 平成29年 1月31日	(第1回変更契約年月日) 平成28年 8月 2日	
				(第2回変更後契約額) 188,075,520円 (変更額) △17,790,840円							(第2回変更契約年月日) 平成29年 1月31日		

【変更分】		工事名		工事場所		契約の相手方		契約金額		工期		契約年月日		摘要		県土整備部 要	
主務課	道路企画課	国道181号(伯耆橋工区)橋梁上部工事(防災安全交付金)		西伯郡 伯耆町 大殿	株式会社HIT-INFRAシステム 中国営業所 所長 安樂 義明	(当初契約額) 187,758,000円	平成28年 5月26日 ~ 平成29年 3月24日	(第1回変更後契約額) 186,818,400円 (変更額) △939,600円		(第1回変更後工期) 平成29年 1月31日	(当初契約年月日) 平成28年 5月25日	(当初契約年月日) 平成28年 3月17日	平成29年 1月10日	(第1回変更後契約年月日) 平成28年 3月17日	(第1回変更後契約年月日) 平成28年 9月21日	(第1回変更後契約年月日) 平成29年 1月19日	(第2回変更後契約年月日) 平成29年 1月23日
道路建設課 〔鳥取県土整備 事務所〕	国道178号(岩美道路)橋梁下部工事(1工区)(補助)(経済対策)	岩美郡 岩美町 浦富	大和建設株式会社 取締役社長 由宇 正実	(当初契約額) 145,564,000円	平成28年 3月17日 ~ 平成29年 1月10日	(第1回変更後契約額) 150,569,280円 (変更額) 4,985,280円	(変更後工期) 平成29年 2月28日	(第2回変更後契約額) 151,076,980円 (変更額) 507,600円		(第1回変更後契約年月日) 平成28年 9月21日	(第1回変更後契約年月日) 平成28年 3月17日	(第1回変更後契約年月日) 平成28年 9月21日	(第2回変更後契約年月日) 平成29年 1月19日	(第2回変更後契約年月日) 平成29年 1月23日			
道路建設課 〔鳥取県土整備 事務所〕	国道178号(岩美道路)橋梁下部工事(2工区)(補助)(経済対策)	岩美郡 岩美町 浦富	株式会社藤原組 取締役社長 藤原 正	(当初契約額) 153,900,000円	平成28年 3月22日 ~ 平成29年 1月16日	(第1回変更後契約額) 166,882,680円 (変更額) 12,982,680円	(変更後工期) 平成29年 2月15日	(第2回変更後契約額) 170,641,080円 (変更額) 3,758,400円		(当初契約年月日) 平成28年 3月22日	(当初契約年月日) 平成28年 9月15日	(第1回変更後契約年月日) 平成28年 9月15日	(第2回変更後契約年月日) 平成29年 1月23日				

【変更分】課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	要約年月日	摘要
主務課 道路建設課 〔西部総合事務所 （米子県土整備局）〕	国道181号(岸本バイパス)改良工事(2工区)(社会交付金)	西伯郡伯耆町 金廻	株式会社大脇組 代表取締役 小山 長久	(当初契約額) 150,444,000円	平成28年 5月30日 ～ 平成29年 2月 5日	(当初要約年月日) 平成28年 5月27日	
治山砂防課 〔鳥取県土整備事務所〕	大日市中谷川砂防堰堤工事(経済対策)	鳥取市河内町 金口	株式会社原田建設 代表取締役 原田 實	(当初契約額) 100,656,000円	平成28年 3月28日 ～ 平成29年 1月23日	(当初要約年月日) 平成28年 3月28日	(第1回変更要約年月日) 平成29年 1月 4日
道路建設課 〔西部総合事務所 （日野振興センター ・日野県土整備局）〕	荒田川砂防堰堤工事(管理用道路)	日野郡江府町 荒田	サワタ建設株式会社 代表取締役 澤田 信介	(第1回変更後契約額) 101,959,560円 〔 (変更額) 1,303,560円〕	平成29年 2月21日 ～ 平成29年 1月23日	(当初要約年月日) 平成29年 1月23日	(第1回変更要約年月日) 平成28年 3月28日
空港港湾課 〔西部総合事務所 （米子県土整備局）〕	境流港特定漁港漁場整備工事 (-6.0M岸壁増深)(2工区)(経済対策)	境港市 昭和町	アジア建設工業株式会社 山陰出張所 所長 飯田 敏男	(当初契約額) 111,456,000円	平成28年 6月29日 ～ 平成29年 2月20日	(当初要約年月日) 平成28年 6月29日	(第1回変更要約年月日) 平成29年 1月27日
空港港湾課 〔西部総合事務所 （米子県土整備局）〕	境流港特定漁港漁場整備工事 (-6.0M岸壁増深)(3工区)(経済対策)	境港市 昭和町	株式会社平井組 代表取締役 西澤 賢史	(第1回変更後契約額) 116,826,840円 〔 (変更額) 5,370,840円〕	平成29年 3月27日 ～ 平成29年 1月27日	(当初要約年月日) 平成28年 3月27日	(第1回変更要約年月日) 平成29年 1月27日
空港港湾課 〔西部総合事務所 （米子県土整備局）〕	境流港特定漁港漁場整備工事 (-6.0M岸壁増深)(3工区)(経済対策)	境港市 昭和町	株式会社平井組 代表取締役 西澤 賢史	(当初契約額) 155,520,000円	平成28年 5月25日 ～ 平成29年 1月29日	(当初要約年月日) 平成28年 5月24日	(第1回変更要約年月日) 平成29年 1月18日
				(第1回変更後契約額) 177,865,200円 〔 (変更額) 22,345,200円〕	平成29年 3月24日 ～ 平成29年 1月24日	(第1回変更要約年月日) 平成29年 1月18日	